2016年8月改訂

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

東洋の柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒
（さいこけいしかんきょうとう）

第2類医薬品

本剤は、漢方の古典「傷寒論」に収載されている柴胡桂枝乾姜湯に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。

⚠使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。：むくみ
(6)次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

[効能・効果]

体力が弱く、冷え症、貧血気味で、動悸、息切れがあり、神経過敏のものの次の諸症：
更年期障害、血の道症、不眠症、神経症

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

[用法・用量]

下記の量を食前又は食間に水又は温湯にて服用して下さい。
なお、500g入り包装の場合は、服用時添付のサジ（すり切り1.0g）を使用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数	年齢	1回量	1日服用回数
大人（15才以上）	1包または1.50g	3回	7才未満4才以上	1/2包または0.75g	3回
15才未満7才以上	2/3包または1.00g		4才未満2才以上	1/3包または0.50g	
			2才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

(1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
(2)用法・用量を厳守すること。

[成分・分量] [本品1日量4.5g又は3包（1包1.5g）中]

日本薬局方 サイコ	3.0g	日本薬局方 ボレイ	1.5g
日本薬局方 ケイヒ	1.5g	日本薬局方 カンキョウ	1.0g
日本薬局方 カロコン	1.5g	日本薬局方 カンゾウ	1.0g
日本薬局方 オウゴン	1.5g	より製した水製乾燥エキス	1.64g

添加物として、乳糖、バレイショデンプンを含有する。

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
(2)小児の手の届かない所に保管すること。
(3)他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
(4)1包を分割したり残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2日以内に服用すること。
(5)本剤は生薬を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがありますが、効果に変わりはありません。

[問い合わせ先]
本製品についてのお問合せは、お買い求めのお店、または下記にお願い申上げます。
東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」
電話　0120-00-1040
受付時間　9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先
（独）医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話　0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元
東洋漢方製薬株式会社
〒584-0022　大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号